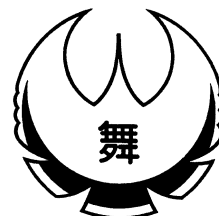


光とまらく

舞鶴支援学校通信
令和6年度第4号
発行
令和6年7月1日
TEL 0773-78-3133



<http://www.kyoto-be.ne.jp/maizuru-s/cms/>

小学部の学習の様子

小学部 修学旅行「神戸でいろいろな体験をしたよ！」

5月30日(木)・31日(金)に、6年生8名が神戸方面へ修学旅行に行きました。

神戸元町ではアロマジェルキャンドル作りの体験をしました。グリコピア神戸では、デジタルクッキングに挑戦し、自分たちでタブレット端末の画面を操作してお菓子にデコレーションをしました。ホテルでは、事前学習で学んだことを思い出しながら、ビュッフェ形式のレストランで自分に合った量を取ったり、お風呂で体を洗ったりすることができました。また、友達の部屋を訪問して一緒に遊ぶなど交流を深めました。

2日目は、神戸どうぶつ王国を満喫しました。児童たちはカピバラやリクガメのやりをしたり、犬や猫など様々な動物たちと触れ合ったりしました。最初は恐々と餌を与えていた児童も、道具などを使って上手に関わっていました。

あっという間の2日間でしたが、児童たちは知識や経験を広げるだけでなく、集団の中で自分の役割を果たしたり、友達とたくさん交流したりでき、とても思い出に残る修学旅行となりました。



「決まりを守って楽しい修学旅行にします！」と挨拶し出発！



異国情緒あふれる南京町の中華街を散策しました。



夜のつどいは、1日の写真を見ながら振り返りました。



トングを使って餌を与えると、パクッと噛みつきました。

特別活動 遠足「みんなでプラネタリウムを見たよ！」

6月14日(金)に、小学部3・4年生が福知山市三段池公園へ遠足に行きました。「友達と一緒に行動しよう！」「仲良く遊ぼう！」の2つの約束を確認し、わくわくしながら2台のスクールバスに乗り込みました。

福知山市児童科学館では、ロボットがお出迎えしてくれました。プラネタリウムを見た後、施設内にある「科学の広場」や「宇宙と地球の広場」で、科学を体験・学習したり、遊具で遊んだりしました。また、大きな体育館でレジャーシートを敷き、楽しみにしていたお弁当を友達と一緒に食べました。全員が遠足の約束をしっかりと守ることができ、思い出に残る一日となりました。



プラネタリウムでは「こぐま座のティオ」という星のお話を見たり、夏の大三角形を探したりしました。

地域とつながる学習「池内小学校との交流及び共同学習」

小学部は、年間を通して池内小学校と交流及び共同学習を行っています。

初回(5月27日)は、池内小学校の5年生児童が本校に来校し、自己紹介や集合ゲームに取り組みました。2回目(6月7日)は、本校児童が池内小学校へ赴き、池内小学校5年生児童による学校紹介と転がしドッジボールで交流しました。校内紹介では、特別教室や校長室などを回り、丁寧に紹介をしてくださいました。本校の児童は一緒に行動しながら興味津々で教室を見たり、話を聞いたりすることができました。その後、池内小学校の児童が司会進行をしながら的当てゲーム等をして交流を深めました。今後は、舞鶴支援学校の学校案内や、共同作品の制作にも取り組む予定です。



池内小学校の5年生と、本校の5年生在籍学級が交流しました。

中学部の学習の様子

1・2組 生活単元学習「エネルギー！LABO！」

生活単元学習では、「エネルギー！LABO！」と題して、理科的な学習に取り組んでいます。

「エネルギー編」では、身の回りに9種類のエネルギーがあることを知り、各エネルギーについての仕組みや活用されている具体的な事例を学習しました。映像を見たり実際に体を動かしたりして理解を深めた後、校内探索で『エネルギーに関わる物』を探し、見つけた物を発表しました。体験的に学ぶことで、生活に身近なエネルギーについて関心をもち、どの生徒も意欲的に学習に参加することができました。今後は「実験編」で、自分たちで動いたり道具を使ったりして実際にエネルギーを生み出す活動に取り組んでいく予定です。

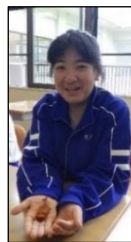


体を動かす・探す・発表する等の体験的な学びの成果によって、一人一人が『エネルギーマスター』に近づきました！

6組 生活単元学習「ワールドリサーチ！～カブトムシの飼育～」

舞鶴支援学校の自然豊かな特色を生かし、校内の畑付近の腐葉土で生まれたカブトムシの幼虫を採取し、成虫までの生育過程を観察する学習を進めています。この取組は「ワールドリサーチ」をテーマとして、世界について様々な観点から調べるにあたり、生徒たちの関心の高い「世界のカブトムシ」を題材に取り上げ、特に日本に生息する「ヤマトカブト」を詳しく観察するという流れで始まりました。

生徒たちの情報発信によって、全校で話題となり、小学部や中学部の他学級でも観察をすることになりました。6組の生徒がゲストティーチャーとなり、学習した観察方法を伝えながら、自分たちで製作した飼育箱も貸し出して、多くの児童生徒に観察してもらいました。説明に真剣に耳を傾ける姿や、ドキドキしながら初めてカブトムシに触る姿など、興味関心をもって共に学び合う様子が見られました。今後もカブトムシの飼育・観察を続け、新たな発見や気づきなどを発信していく予定です。



現在は、紙コップとペーパータオルで作った「人工蛹(よう)室」の中で幼虫を飼育しています。子どもたちの手によって学部や学級の枠を越えた“学びの輪”がどんどん広がっています！

「マナー向上週間」の取組 ～自分と向き合う1週間～

5月27日(月)～31日(金)まで、「マナー向上週間」の取組を実施しました。

生徒一人一人が自分の課題を考えて向き合い、目標を設定しました。毎日、終わりの会の前に一日の様子を思い出し、振り返り表に記入しました。「今日もできました！」「今日はできていなかったときもあったから△です。」「明日〇が付くように目標を意識して頑張ります！」とそれぞれ振り返っていました。毎日継続することでよい振る舞いが少しずつ定着してきました。

取組は1週間で終了しましたが、「これからも自分で決めた目標を頑張りたい。」と主体的に行動していこうとする生徒の姿も見られました。今後もよりよい自分になれることを目指し、自ら考えて行動できる力を伸ばせるよう取り組んでいきます。



姿勢良く座って給食を食べることを意識して頑張りました！

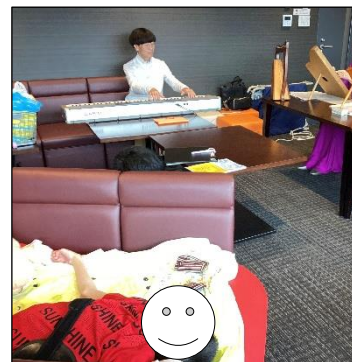
高等部の学習の様子

2組(分教室)「修学旅行に行ってきました！」

6月20日(木)、21日(金)に、1泊2日で修学旅行に行きました。「日常生活と違った環境の中で、体調を整えながら活動ができること」や、「校外での活動を通じて、様々な感覚に触れ、感性を豊かにすることができること」などをねらいとして取り組みました。

1日目は亀岡市のサンガスタジアムへ行き、サロン・アンダンテさんによる「ヘルマンハーブ」の演奏を鑑賞しました。普段聞くことのないヘルマンハーブという楽器の素敵な音色に興味をもち、視線を向けて鑑賞することができました。

2日目は丹波支援学校亀岡分校との交流及び共同学習に取り組みました。亀岡分校の校舎見学や合同朝の会を通して交流を深めることができました。



ヘルマンハーブによる心地よい演奏を聞いてとても喜んでいました。

文化庁事業「瑞宝太鼓」ワークショップ・鑑賞会

6月12日(水)・13日(木)に、文化庁ユニバーサル公演事業の一環として、和太鼓のワークショップと鑑賞会を開催しました。本取組には、「伝統音楽に親しみ、視覚・聴覚を刺激しながら豊かな想像力や表現力を育むこと」をねらいに、高等部生徒や小学部児童らが参加しました。

長崎県から公演に来ていただいた「瑞宝太鼓」のみなさんは、1987年に知的障害者の余暇サークルとして発足し、2001年にプロチームを結成され、長崎県雲仙市を拠点に全国各地、さらに海外の舞台でも演奏されています。

12日(水)のワークショップは、本校「太鼓組」の高等部2・3年生が翌日のコラボ演奏に向けての練習として参加しました。一緒に演奏する曲目「ガンバランバ」は、九州地方の方言で“頑張らなきゃ”という意味だそうです。その言葉どおり、テンポのよいリズムと元気いっぱいの掛け声に、生徒たちは自然と笑顔になって太鼓をたたき、一緒に汗を流しました。

13日(木)の鑑賞会では、締太鼓・長胴太鼓・大平太鼓・桶胴太鼓といった複数の太鼓による大迫力の演奏を披露していただきました。また、プロのパチさばきは目が追い付かない程速く、その圧巻の技術に児童生徒たちも見入っていました。コラボ演奏では、前日の練習の成果を発揮し、「ガンバランバ」の思いがこもった素晴らしい演奏をすることができ、会場から大きな拍手をもらいました。鑑賞会の最後に、メンバーの方々と一緒に自由に太鼓を叩ける時間が設けられ、たくさんの児童生徒が積極的に参加して太鼓を打ち鳴らし、伝統ある和太鼓などの楽器や音楽が心に響きました。



大迫力・圧巻のパフォーマンスに皆、心をつかまれました！



「瑞宝太鼓」×「太鼓組」のコラボ演奏も大成功！



自由演奏では、たくさんの児童生徒が積極的に太鼓を演奏しました。

3・4・5・6組 総合的な探究の時間「アイルランド交流」

東舞鶴高等学校のAET(英語指導助手)である、マクスウィーニー・ムーア・グレンさんをお招きして、アイルランドという国について教えていただくなど異文化理解の学習に取り組みました。「教えて！グレンさん！」というコーナーでは、様々な映像などを使ってアイルランドの言葉や食べ物、乗り物などについて紹介していただいたり、事前に考えた質問を尋ねたりしました。『いただきます』は何て言いますか？」「アイルランドに、のど自慢大会はありますか？」など次々に手が上がり、たくさんのことを教えていただきました。事前学習で、アイルランドの言語や文化について学習してきましたが、初めて聞くことも多く驚きの連続でした。当日生徒たちは、積極的にグレンさんとコミュニケーションを取ろうとし、アイルランド語で簡単なやり取りをしたり、質問をしたりすることができました。今後も継続して国際理解・国際交流教育に取り組めます。



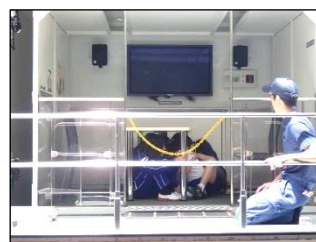
緊張しながらも、練習した挨拶をして交流を深めていきました。

全校での取組の様子

「震度7の地震を想定した避難訓練」

6月4日(火)、「地震についての危機意識をもち、発生時を想定して避難の方法を学ぶ。」ことをねらいに、全校で避難訓練を行いました。地震発生時の緊急放送が流れると子どもたちは活動を中止し、身を守るために机の下にもぐったり、帽子や本などで頭を守ったりして、「おさない、はしらない、しゃべらない、もどらない」の約束を守り、地震を想定した行動をとることができました。

その後の起震車体験では、震度4～7までの地震の揺れを体験しました。震度7の揺れでは、支えにしているテーブルがいつも簡単に激しく動き、見ていた児童生徒からも驚きの声が上がっていました。体験した指導者からは、「全く動けなかった。これは、家がつぶれると思った。」という感想も出されました。実際に体験することで、地震の恐ろしさ、災害に備えることの大切さを、自分事として意識することができました。国内でこれだけ頻繁に地震が起こっている現状を踏まえ、いつでも命を守ることを第一に行動できるよう、学校全体で意識を高め災害対策に取り組んでいきます。



起震車が揺れたのは実際には20秒から30秒だけでしたが、揺れが想像より激しく、とても長く感じました。



開校20周年記念プロジェクト「スクールキャラクター最終選考！」



開校20周年記念の取組としてスクールキャラクターを募集しましたところ、児童生徒だけでなく、保護者、教職員もスクールキャラクターを描き、108作品の応募がありました。たくさんの作品を描いてくださり、ありがとうございました。作品の中には、舞鶴の特産物である「万願寺甘とう」や「かまぼこ」、観光地である「舞鶴赤レンガパーク」等をモチーフにしたものが数多くあり、どれもとても魅力的なものでした。

校内の一次選考で、16作品が最終候補として挙がりました。これから校内で投票を行い、本校のスクールキャラクターを決定します。どんなスクールキャラクターが誕生するのか楽しみに。

★作品介绍★ 最終候補には挙がりませんでしたが、とても素敵な作品がたくさんありましたので紹介します！



「田辺かに」



「あかレンガレンガちゃん」



「かまちゃん」



「落花ちゃん」



「赤レンガロボ20」

7月行事予定



- 2日(火) 高)オープンスクール
- 3日(水) スクールカウンセラー相談日
- 5日(金) 小)10歳を祝う会
こころの相談
- 11日(木) 高)交通安全教室
- 12日(金) 小中)交通安全教室
- 18日(木) 月曜校時、給食終了
- 19日(金) 小中)個別懇談、短縮校時
- 22日(月) 1学期終業式、短縮校時
- 23日(火) 小中)個別懇談

8月行事予定



- 13日(火) 府立学校業務休止日(～16日)
- 26日(月) 2学期始業式、短縮校時
高)個別懇談
- 27日(火) 短縮校時、高)個別懇談
- 28日(水) 給食開始

※高等部3年生は、夏季休業中に施設や企業での実習があります。

